

江原総領事のエディルネ県訪問

(2016年7月22・23日 於：エディルネ県庁舎、エディルネ市庁舎)

7月22日(金)、江原総領事は、ギュナイ・オズデミル (Mr. Günay Özdemir) エディルネ県知事を訪問し、7月15日にトルコ各県で発生したクーデター事件を受けたエディルネ県での影響や最近の治安情勢について意見交換を行いました。

また、江原総領事は、世界遺産の町エディルネにはヨーロッパから陸路トルコを旅行する日本人や、イスタンブールやアンカラから観光にやってくる日本人もおり、これらの邦人の安全対策をオズデミル県知事に要請しました。

これに対しオズデミル知事は、エディルネ県は、日本人の他、ギリシャやブルガリアからの観光客や、ドイツを始めヨーロッパ各国へ移民として渡ったトルコ人が帰郷する際に通る都市でもあり、全ての人々に対して当局は万全の安全対策をとっている、今後も日本人の皆様の安全については全力で対応したいと述べました。

23日(土)、江原総領事は、レジェップ・ギュルカン (Mr. Recep Gürkan) エディルネ市長を訪問し、市長から市の様々な課題などについて説明を受けるとともに日本とエディルネ市との間の文化交流の今後について意見交換しました。

